

平成28年度オンリーワンスクール&ステップアップスクール

櫛生小学校

オンリーワン・スクール	領域	道徳教育
	主 題 (副主題)	西祖谷山村の歴史や伝統に学び、 ふるさとを愛する「いちうっ子」の育成
	主題設定の理由	西祖谷山村には豊かな自然と全国に誇れる文化や歴史がたくさんある。日本三大奇橋といわれる「かずら橋」。「襖からくり」や「神代踊」など伝統ある建造物や行事が传承されている。しかし、これらの文化財の価値を十分に理解していない児童が多い。本校では、西祖谷山村の文化や歴史を学ぶ「ふるさと学習」を教育の柱としている。地域の人々との交流や、地域の伝統・文化・特産物にふれることにより、ふるさとのよさを実感させたい。また、昨年より実施しているチェーンスクールの教育活動を充実させることにより、ふるさとに誇りをもち、ふるさとを愛する子どもの育成をめざした教育活動を推進する。
ステップアップ・スクール	領域	知育 徳育 体育 その他 ()
	主 題 (副主題)	みんなで育つ みんなで育てる櫛生小教育の実践 ①コミュニケーション能力の育成 ②地域の人・文化の中で培うふるさとを愛する心
	主題設定の理由	①学校と地域とのつながりは深く、学校・家庭・地域が一体となり学校生活がなされている。子どもたちには、心豊かでたくましい子どもに育てほしいと誰もが願っている。その実現のためには、たくさんの人との関わりを持ち、好ましい人間関係を築いていける力を身につける必要があると考える。チェーンスクールによる他校との関わりの中で豊かな感性を養い、言語力・表現力・コミュニケーション能力の向上を目ざし取り組んでいく。 【具体的な取り組み】 ①聞き方「いちう」 話し方「いちう」による常時指導 ②読み聞かせによる読書活動の推進 ③「いちうっ子タイム」での仲間づくり ④あいさつ運動と縦割り班活動の実践 ⑤学校と家庭・地域との連携 ②本年度は、全校児童で「襖からくり」制作に取り組む。伝統に学びながら未来につなぐ活動に参加することで地域の様々な人と交流し、ふるさとを愛する心を学ばせたい。 【具体的な取り組み】 ①襖絵の制作 ②「襖からくり」の実演